

平成 31 年度沖縄県若年性認知症支援推進事業  
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

**若年性認知症カフェ**

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。  
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2019年4月20日(土) 13時～15時 会場 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

13時～15時 本人交流会

3. 当日の様子

参加者数 12人（内訳：当事者 2名、家族 7名、専門職 3名）

4. 様子

当事者グループの方の作業の場としてご利用頂きました。3月より新規で繋がる二組のご夫婦もグループの皆さんのチーム員となり、作品づくりに参加されています。夏祭りの出店に向けて、箸置きセットを作成されながら、出店先について「啓発活動としてどのようにアピールしたら良いか」などの意見交換されていました。どんな箸置きセットになるのか、みなさん楽しみされて下さい！



次回：令和元年5月18日 13時～15時 以上